

マツゲン競り勝つ

アスミビルダーズに4-2

第4代表決定T

都市対抗野球

近畿2次予選

第94回都市対抗野球大会近畿地区2次予選(日本野球連盟近畿地区連盟、毎日新聞社主催)は27日、京都市のわかさスタジアム京都で第4代表決定トーナメント1回戦2試合が

あった。マツゲン箕島となった。

【山口敬人、来住哲司】

▽第4代表決定トーナメント1回戦

マツゲン箕島

0000000000134

0000000000112

アスミビルダーズ

(延長10回、十回からタイブレーク)

(マ)森億、坂本、藤本(ア)

内海、山田、田中健、二塁打

吉田(ア)

面先発投手が好投し

延長戦へ。マツゲン箕島は十回無死一、二塁からの送りバントが敵

失を誘い勝ち越し。さらに竹中の2点適時打で突き放した。アスミビルダーズは九回に河野の中前適時打で追い付くなど粘りを

新人重責果たす

○十回に1点を勝ち越したマツゲン箕



【マツゲン箕島―アスミビルダーズ】延長10回表マツゲン箕島1死満塁、竹中が右前に2点適時打を放ち、4-1とリードを広げる

―京都市のわかさスタジアム京都で

島。さらに1死満塁と攻め立て、ここで竹中夢翔が打席に入った。専大卒の新人で、しかも4月に右肩を故障してこの日がスタメン復帰戦。だが「2日ほど前から打つ感覚がつかぬ、自信があった」。その言葉通り「うまく反応できた」と低めのスライダーを右前に運び、走者2人を迎え入れた。22歳のルーキーが4番の重責を果たした。

紙面編集 山口さおり